MONTHLY NEWS
京都画廊連合会ニュース
THE KYOTO GALLERIES FEDERATION OF ARTS
2026 11月号
No.－619

ジュエリーは、誰を夢見る

と　き／10月24日(土)～2027年１月17日（日）10：00AM～６：00PM
ところ／京都国立近代美術館(11/23(月・祝)以外の月曜と年末年始休館
京都市岡崎円勝寺町岡崎公園内　☎075-761-4111

1964年に平松保城（1926-2012）や菱田安彦（1927-1981）を中心に日本ジュエリーデザイナー協会（JJDA）が設立された。それはまだ日本でジュエリーが一般的ではなかった時期のことである。JJDAを中心に開催された「国際ジュエリー・アート展」(西武百貨店渋谷店、1970年～1986年開催）は、欧米の動向を日本に紹介し、素材の価値だけではないデザインという概念を広めていった。70年代後半からは、ジュエリーの特性をコンセプトとした、同時代美術と呼応する作品が日本にも紹介されるようになった。これらはコンテンポラリージュエリーと呼ばれ、富や象徴としての役割や、着用者と見る人との関係性を逆手に取った表現が提示された。1993年には、伊藤一廣（1948-1997）やオットー・キュンツリ（1948-）を中心として東京、ミュンヘン、そしてアムステルダムによる三校合同展が始まるなど、コンセプチュアルな姿勢を持つ海外作家との交流が継続するよになった。現在、日本人作家は、芸術表現としてのジュエリーの領域で大きな存在感を見せている。同時に彼・彼女たちは、コンセプチュアルなジュエリーを自らのアイデンティティを問い直す方法論としてきたともいえる。本展は、専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ所蔵作品の大規模な公開に加え、約50年ぶりにドイツから来日する優品や現代作家作品まで、約350件により構成されている。身に着けるものに表現が侵入している、というジュエリーの可能性を、戦後の日本に視点を据えて問い直す展観だ。


フェリカ・ヴァン・デル・リーストネックレス
《お皿を持った小ライオン》2024年
ヒコ・みづのジュエリーカレッジ蔵

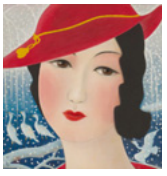

テッド・ノートン《Chisaka's Bag》
2006年
ヒコ・みづのジュエリーカレッジ蔵


新里明子　ヘッド／ノーズピース
《Another Skin》2015年　作家蔵

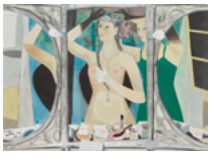

数珠かおりネックレス《運命の輪》
2025年　作家蔵

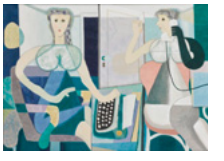
〈開館60周年記念〉特別企画展Ⅱ
モデルになったミューズたち

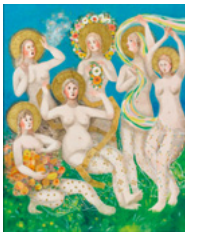
と　き／10月15日(木)～12月20日（日）９：30AM～５：00PM
ところ／京都府立堂本印象美術館(祝日以外の月曜と11/14休館)
京都市北区平野上柳町26-3　☎075-463-0007


《美人『婦人公論』》
表紙絵原画
1934年　個人蔵

芸術家にとってモデルとは、外見的な美しさを超えた崇高な美の象徴－すなわち「ミューズ（芸術の女神）」。堂本印象（1891-1975）は、初期から晩年までさまざまな女性をモデルに描いた。例えば、10代の学生時代には生活の匂いのする女性たちを生き生きとあらわし、20代になると花街の女性を取材し、彼女たちの妖艶さと内面に迫った。こうした青春時代を経て、20代後半に日本画家として本格的に歩みはじめてからは、女性を芸術的表現の中で捉え、伝統美から革新的な手法にいたるまで、一所にとどまらない多彩なアプローチでその美に迫った。本展では、堂本印象が挑み続けた深く豊かな女性表現の世界を紹介している。


《輝けるもの》1950年
京都府立堂本印象美術館蔵


《八時間》1951年
京都府立堂本印象美術館蔵


《應無所住生其心》
1974年
京都府立堂本印象美術館蔵

会場	日曜	1 日	2 月	3 火	4 水	5 木	6 金	7 土	8 日	9 月	10 火	11 水	12 木	13 金	14 土	15 日	16 月	17 火	18 水	19 木	20 金	21 土	22 日	23 月	24 火	25 水	26 木	27 金	28 土	29 日	30 月	12/1 火
京都府京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	田能村直入と近代京都の南画－自然のアンビエンス																														
	3F	寛永行幸四百年祭開催記念 特別展「寛永　太平がはぐくむ美」															令和６年能登半島地震復興祈念　不滅の力　永井豪 －永井豪記念館リバイバル－														→1/11
	4F																															
	5F	徳田嘉孝 作品展	選抜 京都墨彩画壇 秋季展	佐々木漆器 130年記念展示会	平安書道会 第45回聚英展	第63回 仏教美術展				第59回 心象書展										中川聖久の線 －もののあはれを－					第37回 工芸美術 創工会展							
	6F	第６回きょうと椅子													佐々木真弓・アトリエエンジェル ステンドグラス　ランプ展					現代の 京刺繍展									第四回 花都の 會書展		
	別館				京都新世代いけばな展2026 「時の美⇄用の美」							音楽会								音楽会		大ZOU展						天竺展					
京都学・歴彩館 左京区下鴨半木町1-29　723-4831		京都学・歴彩館令和８年度秋季特別展 寛永行幸四百年記念（休館日：3日） －洛外の寛永行幸 家光の淀、尾張・紀伊藩の伏見－										休館												休館								

会場		1(日)	2(月)	3(火)	4(水)	5(木)	6(金)	7(土)	8(日)	9(月)	10(火)	11(水)	12(木)	13(金)	14(土)	15(日)	16(月)	17(火)	18(水)	19(木)	20(金)	21(土)	22(日)	23(月)	24(火)	25(水)	26(木)	27(金)	28(土)	29(日)	30(月)	12/1(火)	
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111	3F	ジュエリーは、誰を夢みる																															→1/17
	4F	没後10年・小嶋悠司 没後90年・土田麦僊									2026年度 第３回コレクション展																					自分ひとりの部屋・リチルームへようこそ 金工表現の多様性・生誕120年　小牧源太郎		→1/17
京都国立博物館 東山区東大路七条西　541-1151		特別展　源氏物語　王朝のかがやき 前期展示：2026年10月６日(火)～11月１日(日)／後期展示：2026年11月３日(火・祝)～11月29日(日) ※会期中、一部の作品は上記以外にも展示替を行います。																															
京都市 京セラ美術館 左京区岡崎公園内 771-4334	本館	特別展 生誕140年記念 染織家 山鹿清華－宙翔ぶイマジネーション																															→12/20
		コレクションルーム 秋期　特集「美術館物語　市美の産声」																															→12/13
		「私学展」		第89回新制作展							LINK展23								モダンアート京都展									第18回土と色 －ひびきあう世界－京都展					
		ART EXPO KYOTO 2026																	第７回CTW国際青少年児童絵画書道2026年優秀作品展「City」														
		日本山岳会関西支部展									第53回創画展								第110回記念 二科展巡回京都展									第79回二紀展 京都巡回展				
	東山キューブ	禅とジブリ																															→12/6
	別館1F	第52回写真がつなぐ仲間展「フォト連」		第90回自由美術展							第33回アトリエ葵作品展											第56回萌翠展						SKY ふれあい 作品展 2026				
	別館2F	第40回京都新聞写真協会会員展 第40回京都総合美術展										第80回新匠工芸会展									令和八年度京都教育大学書道研究室作品展											
京都府立 文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	第56回京都写真家協会会員写真展（写真）		７人の絵画展 （洋画）							行動美術京都展 （美総合）								ハクの会作家展 （美工総合）									光風会京都作家展 （美総合）				
	2F	第61回京都自由写真展（写真）		第７回雛の会日本画展 （日本画）							創元会京都支部展 （洋画）										龍篁會書展 （書）							光風会京都作家展 （美総合）				
	3F										第43回昭和美術会 京都支部小品展（美工総合）																					
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26　463-0007		〈開館60周年記念〉特別企画展Ⅱ　モデルになったミューズたち																															→12/20
㊟ 何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側　525-1311		時代への視線　Martine Franck マルティーヌ・フランク 併設：北大路魯山人作品室（祝日以外の月曜と11/24休館）																															→1/17
㊟ 高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	－BUSSHI－ 令和・仏師三人展		西久松 綾展 －生命のすがた－							喜寿記念 赤茶碗 樂　直入展 十六代 吉左衛門焼								那波多目 功一展 散華－花を描き、生命を謳う							有職御人形司　十二世 伊東久重展				
		江場琳観・加藤織山・よそおいの気配		新宮さやか展																								高取焼　二代 鬼丸 碧山 茶陶展				
	美術工芸サロン	矢作玲乃亜 漆展		宮里絵美 陶展							吉川 仁 陶展								大家まい 陶展									たにぐち ちさと 作陶展				
	グランドホール																																
㊟ 大丸 中京区四条高倉 050-1790-3000	画廊	福井光 墨彩画展 －日溜りのように－		ひとめぼれ展 ～新たな発見の世界～							第６回石上誠絵画展 ヴェネチアを詩（うた）う								玉井伸弥日本画展 －四季の国－									古家野雄紀展 －十二支富士図－				
	アートサロン	マエストロ貴古作陶展 ～新世界への招待状～		ESPACE絵画コレクション Constellation							平田有加作品展 ～光を集めて～								ベリーマキコ展 Above									干支と聖夜のおくりもの				
	ミュージアム																																
㊟ 中信美術館 上京区下立売油小路東入　417-2323		浅野均展　山水画新意 （月曜休館）																															→12/10
㊟ 並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東　752-3277		秋季特別展「並河七宝の技－黄金の時－」 〈休館日：月曜日・木曜日（祝日の場合は翌日に振替）〉																															→12/20
㊟ 泉屋博古館 左京区鹿ヶ谷宮ノ前町24　771-6411		特別展　没後100年記念　住友春翠－仕合せの住友近代美術コレクション																															→12/20
		［秋季］ブロンズギャラリー　中国青銅器の時代　　ギャラリー３特集展示「金文の世界」																															→12/20
㊟ 美術館「えき」KYOTO 京都駅ビル京都伊勢丹7F隣接　352-1111		カイ・フランク展 時代を超えるフィンランド・デザイン（会期中無休） Kaj Franck Retrospective – Timeless Finland Design																															

会場		1(日)	2(月)	3(火)	4(水)	5(木)	6(金)	7(土)	8(日)	9(月)	10(火)	11(水)	12(木)	13(金)	14(土)	15(日)	16(月)	17(火)	18(水)	19(木)	20(金)	21(土)	22(日)	23(月)	24(火)	25(水)	26(木)	27(金)	28(土)	29(日)	30(月)	12/1(火)	
㊟貸 アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側　771-9401		蝋画展 小川靖弘		山本功次・加代子二人展 －越し方－							深田充夫展（月曜休廊） develop（ペン画と陶彫）																		アート マルシェ				
㊟ ARTES ELYSION 中京区姉小路通寺町西入　600-0469		佐々木真士 日本画展（休廊：11/5、6） －Color of India－																	紅葉の秋　日本画グループ展 （休廊：11/16、19、24、26）													
貸 アートスペース柚（ゆう） 東山区二条通東山西入　090-6916-5353		第３回文学と美術　展 LITERATURE AND ART 〈休廊日　11月２日(月)〉										栞咲会 シオリカイ 京都藝術大学 通信教育部洋画コース 2012年度卒業生									京都美術学院 絵画教室作品展 （講師沖谷晃司）					← 京都スケッチブック展				
㊟貸 アートスポット櫻奏 東山区八坂通大和大路東入南入　090-3945-7492		ILLUSION 幻象		常設展（見学にお越しの際は立松まで（090-3945-7492）ご予約をお願いします。）																													
㊟貸 綾小路ギャラリー武 下京区綾小路高倉東入ル　351-4787				佐々木光子展							絵筆レッスン展								彩秋展							楽描会展				装う Kyoto	→12/6
㊟貸 イラストギャラリー・トララ 東山区東山五条上ル西入ル　541-3805																															

㊟: 企画および常設を中心に活動する画廊　　貸: 貸画廊

時代を彩る作家たち〈現代アートとラグジュアリー展〉
ー栗本夏樹、シーズン・ラオ、大平和正ー

と　き／10月16日(金)～11月23日(月・祝) 12：00～６：00PM
ところ／ギャラリー白川（月・火休廊、23日祝日開廊）
京都市東山区祇園下河原上弁天町430-1　☎075-532-2616

時代を彩る作家として、現代アートを「観ること」から、「空間体験・ラグジュアリー」へと繋ぐ作家たちを、ギャラリー白川取り扱い作家より３名をご紹介いたします。

現代茶碗の制作を行う大平和正は、アップル社創始者ジョブズ氏にも作品が収蔵される造形作家です。日本の風土に根ざした視点で造形活動を展開しています。

栗本夏樹は、京都代表する現代漆作家として、リッツ・カールトン（京都）、HOTEL THE MITSUI（京都）、ブルガリ（心斎橋）にコレクションされており、伝統的な技法を用いて新しい漆の表現へ挑戦しています。とくに栗本の制作する深い緑は、ブルガリエメラルドとも呼応、メゾンへ設置されています。

そしてリッツ・カールトン福岡のエントランス、10メートルにわたる大作を手掛けた現代美術・シーズン・ラオは、博多織を用い、古代から東アジアとの交流拠点であった福岡の歴史・思想・美意識を再構築した作品を制作。メインビジュアルとなっています。

時代を彩る作家たちの作品を、一同にご覧いただける機会です。ぜひ、ご高覧ください。


栗本夏樹


シーズン・ラオ


大平和正

佐々木真士 日本画展ーColor of Indiaー

と　き／10月30日(金)～11月８日(日) 12：30PM～６：30PM
ところ／ARTES ELYSION（11/5、11/6の木・金休廊）
京都市中京区姉小路通寺町西入　☎075-600-0469

色彩パワー炸裂！インドの生命力を日本画で描く

インドは、実に色彩にあふれている。雑踏と埃にまみれた褐色の大地にあって、建物の壁や調度、人々の衣服などに施された様々な装飾は、どれも色鮮やかで美しい。多様な宗教や生き方、価値観が反映された色彩は、混ざることなく個々に際立ち、全体として調和し、生命エネルギーに満ちている。

今回の展示では「The Color of India」と題し、佐々木氏が長年取り組んできたインドをテーマとした色彩豊かな日本画を、過去の作品も含めて多彩に展開する。


《花籠》10M


《バラナシ》90.9cm×233.4cm


《階段井戸》25P

●プロフィール
佐々木真士（ささき・しんじ）
1976年　広島県生まれ。
1998年　京都芸術短期大学専攻科修了。
2012年　日経日本画大賞展 入選。
2013年　第２回Artist Group-風 入選。
2017年　第35回京都府文化賞奨励賞。
2024年　高島屋日本橋店ほかで個展。
他個展、グループ展多数。
現在NIHONGA○-en-代表、日本美術家連盟会員

稲垣直樹個展 聖衣ー時空の花ー

と　き／11月10日(火)～11月22日(日) 11：30AM～ 6：30PM
ところ／ギャラリー Create 洛（月曜休廊）
京都市中京区丸太町通堺町角　☎075-708-7898



「聖衣」をモチーフに描き出してから30年近くの年月が経った。近年は星空の風景と組み合わせて、遠い記憶を呼び覚ますような幻想的世界を目指している。

今春３月から４月にかけて展覧会の仕事を兼ねて８年ぶりにイタリアを旅した。時を経て少しずつ移りゆく街並みの景観や世の流行という表層の変化と、決して変わることのない歴史的文化遺産の表情や普遍的な人々の営みの確かさを同時に感じとることができた。フィレンツェやアッシジの春の空気はとても清々しく、何度も深呼吸を繰り返した。

（稲垣直樹）





稲垣直樹・略歴
1959年　京都府生まれ
1986年～　二紀展出品（以降毎年、東京都美術館・国立新美術館）
会員賞２回（17、23）同人賞２回（02、06）奨励賞（93）
1993年　東京セントラル美術館油絵大賞展、浅井忠記念賞展他出品
1998年　滞伊留学（フィレンツェ、Studio Giambo 古典技法在研終了）
2002年　イタリア国際現代美術展招待出品（フィレンツェ、ガレリア・グエルファ他）
2006年　茨木市教育功労者表彰（同2007年）
2008年　Proposte Dal Giappone展（ミラノ、ガレリア・シューベルト他）
スケッチ画文集（イタリア、スペイン、フランス）出版
2013年　La Luce Nel Tempo展（フィレンツェ、ルツ・アートギャラリー、同Ⅱ展15年
同Ⅲ展18年、フィレンツェ、Academia Delle Arti Del Disegno）
2016年　作品集〈たいらなそら〉出版
2026年　Il Sogno Infinito展（フィレンツェ、ダンテの家博物館ギャラリー）

現在までに東京、京都、大阪、神戸などで個展39回。グループ展多数。
（社）二紀会委員、（社）日本美術家連盟会員
〈作品収蔵先〉茨木市、長岡京市、（学）仁川学院、仁川カトリック教会、大阪玉カトリック教会大聖堂他

鴻池朋子 メディシン・インフラ

と　き／10月10日(土)～11月15日(日) 1：00PM～ 7：00PM
ところ／ギャルリー宮脇（水曜休廊）
京都市中京区寺町通二条上ル東側　☎075-231-2321

この度、現代美術家・鴻池朋子の、京都では初となる作品展を、近年のプロジェクトや活動の紹介と共に開催いたします。塔のような画廊ビル全体をサイトスペシフィックに使ってワークショップをしたり、着物と刺繍の実験的な新作、毛皮指人形や皮絵画など素材との出会いによって制作された作品のインスタレーション、図書館のように記録写真や映像、著書が閲覧できるスペースなども設けられます。鴻池がギャルリー宮脇の最初の下見でしたこととは、５階から屋上のハッチを開けに行き、何よりも先にこの建物に風を通したことでした。これまでにも鴻池は、場所に少し手をかけることで、そこに滞留する時間や空気を震わすような仕事をしてきました。それは新しい何かを作ることとは違い、私たちと世界との関係を再び濃密に連続させるような体験です。



鴻池朋子《喪服／刺繍》(2026)



鴻池朋子
《展覧会フライヤーデザイン》

タイトルの《メディシン・インフラ》とは、「メディシン」には薬や自然治癒力、「インフラ」には道筋という意味が働いています。高速で直線的に目的地へ行く道ではなく、身体の感覚を総動員し、それぞれのペースで独自の旅をする、“生きものとしての小径”が私たちの周りに潜んでいて、今回はその小径を観客と共に探っていきます。



鴻池朋子《顔毛皮・銀狐》(2024)

鴻池朋子略歴
秋田県生まれ。東京藝術大学日本画専攻卒業。1998年頃よりアニメーション作品を発表。以後、絵画、ランドアート、彫刻、絵本、パフォーマンスなど幅広く活動。生命エネルギー、重力、身体感覚に関心を持ち、国内外でサイトスペシフィックなプロジェクトを多数手がける。東日本大震災以降、災害や戦争など社会を揺さぶる変動や、オリンピック、万博といった国家的祭典をめぐる創作を展開。2017年芸術選奨文部科学大臣賞受賞。美術館個展に「根源的暴力」「ハンターギャザラー」「みる誕生」「メディシン・インフラ」など。

深田充夫展　develop（ペン画と陶彫）

と　き／11月10日（火）～11月22日（日）11：00AM～6：00PM
ところ／アートギャラリー博宝堂（月曜休廊）
京都市左京区岡崎神宮道東側　☎075-771-9401

コンセプト【develop】
　留まることなく、変化し、挑戦し続けること。
　材質や形式の限界を超え、自由自在に自らの表現を推し進めていくために、本展を『develop』と冠しました。
　今作で追求したのは、「命あるものの発達と成長」という無二のエネルギーです。
　幾重にも線を紡ぐ「ペン画」と、立体として命を宿す「陶彫」。抽象的なアプローチによって、あらゆるものが発展していくプロセスの本質に迫ります。
　変化を恐れず進化する表現の世界を感じていただければ幸いです。


製作中の深田充夫


《develop-a》

●プロフィール

1956	滋賀県に生まれる
1978	京都精華短期大学立体造形専攻科卒業
1981～	第２回ヘンリー・ムーア大賞展優秀賞受賞他
1993	第１回フジサンケイ・ビエンナーレ現代国際彫刻展 特別優秀賞受賞
2002	紺綬褒章授章、守山市社会功労賞受賞
2003～2009	京都造形芸術大学美術工芸学科彫刻コース非常勤講師
2004	第８回KAJIMA彫刻コンクール金賞受賞
2012	第22回AACA賞優秀賞受賞／日本建築美術工芸協会
2013	ドイツ個展　彫刻家 深田充夫展 Stein, Waaser Und Erde ／ドイツ

他個展多数開催

2016～	滋賀県文化賞他多数受賞





嚆矢際ー其之百四十三ー青木惠展 汀

と　き／11月５日（木）～14日（土）10：00AM～6：00PM
ところ／大雅堂（会期中無休）　京都市東山区祇園町北側301-2　☎075-541-7380

作家コメント：
　ご飯を食べたり、笑ったり、ときには泣いたり。そうした何気ない日々の営みの積み重ねを、私は草花として描いています。
　京都・三十三間堂で千体の観音像を目にしたとき、静かに連綿と続くその姿が、私の描く幾重にも重なる花へとつながりました。草花の連なりの中に私たち人の姿を見つけました。
　本展では、近年制作した約16点の作品を展示いたします。


《アナベルの庭》10F

eggo 0102 夛山祐子展 葡萄みたいな優しさで

と　き／11月26日（木）～12月５日（土）10：00AM～6：00PM

作家コメント：
　夏の暑い日、葡萄棚からもぎたての葡萄を「持って帰り」と手に乗せてもらいました。ずっしりとした優しい葡萄。光を受けてきらきらと輝く姿に、心を奪われました。
　私は日常の中で心が動いたものを、記録するように描いています。
　以前は目に映る「葡萄の美しさ」に感動しているのだと思っていました。けれど実際には、その出来事から生まれた心の動きが、絵の起点になっているのだと思います。
　絵を描くことは、世界に触れるときの態度であり、自分がどう生きたいかを腑に落としていく行為でもあります。
　作品に込めた心の機微を、会場で感じていただけましたら幸いです。


《葡萄みたいな優しさで》6F

第33回 書画まつり

と　き／11月14日(土)～11月23日(月・祝) 10：00AM～6：00PM
ところ／ギャラリー鉄斎堂（会期中無休）
京都市東山区新門前通東大路西入ル梅本町262　☎075-531-6164

この度、第33回書画まつりを開催させて頂きます。江戸時代から昭和末迄の日本画を中心に１万円から500点余りを展示即売させていただきます屏風も多数展示しております。沢山の中からお気に入りの作品と出会っていただけるものと思います。また弊社ホームページでも全作品をご覧いただけます。

「鉄斎堂へようこそ」
https://tessaido.jp/

主な出品作家
古画より－円山応挙、渡辺崋山、田能村竹田、白隠慧鶴、仙厓義梵、曽我蕭白　他
新画より－竹内栖鳳、富岡鉄斎、橋本関雪、都路華香、冨田渓仙、福田平八郎、
小野竹喬、堂本印象、池田遙邨、山口華楊、生田花朝、秋野不矩、
鏑木清方、伊東深水、中川一政、棟方志功　他
道具より－永楽即全、大田垣蓮月、徳田八十吉、河井寛次郎、深見陶治、藤田喬平　他


奥村土牛《柿》

◉会期中、当ギャラリーにて無料鑑定も行っております。美術品を無料鑑定及び、査定を行います。お気軽にお持込下さい。買取希望の方は身分証明証が必要です。


上村松篁《桔梗》


河井寛次郎《扁壺》


山口華楊《旭日》


前田青邨《梅》

画家たちが描いた永遠のいのち
「静物画」 －明治･大正･昭和の名作を一堂に－

と　き／11月17日(火)～12月19日(土) 10：30AM～6：00PM
ところ／星野画廊（毎週月曜と11/22以外の日曜休廊）
京都市東山区神宮道三条上ル　☎075-771-3670

西洋画の主要なジャンルを占める「静物画」。その起源はローマ時代に遡るという。1600年前後にベルギー、オランダとイタリア、スペインで同時に制作され始め、特にオランダでは静物画が風俗画、肖像画、風景画とともに絵画の主流となったという（Wikipedia）。

近代絵画ではセザンヌが描いたリンゴの絵がまず想起され、岸田劉生が描いた静物画の執拗なまでにコッテリした絵や、対局にあるモランデイの絵を思い出す方も多いことでしょう。

Still Lifeという英語の表現に示されるように、静物画は死んでしまった自然ではなく、動きを止めた生命だと解釈されています。つまり画家たちは一枚のキャンバスに、限りない命の息吹を表現するために絵筆を取り、未来の鑑賞者に伝えようとしているのです。「静物画」にはその時に描かれ、封じ込められたた永遠の時間が今も新鮮なままに息づいています。


岡崎桃乞《竹籠と柘榴》
1929（昭和４）年　油彩８号F

星野画廊に集う明治・大正・昭和前期に描かれた静物画の名品をゆっくりとご鑑賞ください。なお作品は全て販売可能の作品ばかりです。


里見勝蔵《柘榴》
1931（昭和６）年頃
油彩12号


服部喜三《古陶》
1934（昭和９）年　油彩12号


黒田重太郎《蔬菜静物》
1936（昭和11）年　油彩10号変形


船川未乾《卓上》
1927（昭和２）年
油彩10号

会場	日曜	1(日)	2月	3(火)	4水	5木	6金	7土	8(日)	9月	10火	11水	12木	13金	14土	15(日)	16月	17火	18水	19木	20金	21土	22(日)	23(月)	24火	25水	26木	27金	28(土)	29(日)	30月	12/1火
(貸) 芸艸堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613		木版画常設展（貸画廊受付中）																														
(企) 絵草子 東山区新門前通東山西 551-9137		浮世絵・木版画、新版画常設																														
(企)(貸) 延寿堂ギャラリーソフォラ 中京区二条寺町東入ル 211-5552		時澤真美 展 （硝子）												水野幸一×みずのみさ 展 （陶器×硝子）																		
(企) 御池画廊 北区小山北上総町20-2 492-3083		休廊中																														
(企) 画廊たづ 東山区神宮道三条西入ル 771-8225		日本画常設展（土日祝休廊）																														
(貸) ぎおんギャラリー八坂 東山区祇園町南側 525-1717		陶器・イラスト展 キムラトモ・ヒトシ・ミツ・ニ 土木の子		着物・小物展示販売 京のきもの嵯峨宗 住田宗明							オリジナルデザインのシルバー アクセサリー展 たま 安部和美							ビーズ＆バック 展示販売 Tan Tan 野村たえ							POP＆レトロなオリジナル ファッション 撫子座 泉里美							
(企)(貸) 喜聞堂アートスペース余花庵 中京区寺町通御池上ル 212-9793		走鷹林 走展 「宇宙」		初田幸隆 陶展 土と灰が奏でる交響曲 ～焼締陶、その静かなる革新～							Dara Collection 京都人のための ペルシア絨毯展							松村一夫展 －油彩画と焼締め陶－							本家鍋島緞通展							
(貸)(企) ギャラリーM 中京区蛸薬師高倉西 221-0979		秋旅を描く展（伊勢志摩、ショーンの羊園） 油彩100号－万博の思い出・松本祐佳																														
(企) ギャラリー花友じゅらくだい 上京区智恵光院中立売上ル 451-6005		ロシア・ウクライナ出身画家作品展 （貸画廊受付中）																														
(貸) ギャラリー祇園小舎 東山区四条通縄手東入 551-3828		京都写楽写真展Ⅵ		プラムの会 水彩画展									松井京子 暮らしと旅と 描くこと				風と森の作品展							第42回清秀展							
(貸) ギャラリー吉象堂 中京区三条柳馬場東 221-3955						平岡康次写真展 「旅の途上にて」			貸ギャラリー受付中																							
(貸)(企) ギャラリーCreate洛 中京区丸太町通堺町角 708-7898		高田 学個展 （日本画）		山根康代 個展 （洋画）							稲垣直樹 個展（洋画） 聖衣－時空の花－													櫂－Kai－展 （日本画）							タカホリイ個展	→12/6
(貸)(企) ギャラリー恵風 左京区丸太町東大路東入 771-1011	1F	キリコ展 （写真）		河合 桂 展（漆芸）							谷内春子 展（平面）							三人の絵画展 日下部直起・蛭田 均・ 山本桂右（平面）							金澤一水 展 （彫刻） 〈1F＋2F〉						休廊	→12/2
	2F	森田洋子展 （紅彫画）		作田優希 展（平面）							三人展 片山龍一、佐治佑沙、 山中フサ（平面）																					
(貸)(企) ギャラリー胡々湾 東山区神宮道三条上ル 090-8367-1460		テンロワイヤー アート展		筆児の会II 日本画展							Frctal マクラメ・塗香・刺繍							生なる四季の恵み（日本画） 黒岩生子 個展							日本画 グループ展							

会場	日曜	1(日)	2月	3(火)	4水	5木	6金	7土	8(日)	9月	10火	11水	12木	13金	14土	15(日)	16月	17火	18水	19木	20金	21土	22(日)	23(月)	24火	25水	26木	27金	28(土)	29(日)	30月	12/1火
(貸) ギャラリー佐野 中京区寺町蛸薬師西北角 221-2767		貸ギャラリー受付中																														
(企) ギャラリー三条祇園 中京区寺町通御池上ル 221-6401		お問い合わせください。																														
(企) ギャラリー白川 東山安井東一筋目南 532-2616		時代を彩る作家たちー現代アートとラグジュアリー 大平和正、栗本夏樹、シーズン・ラオ（月・火休廊）																														
(貸)(企) ギャラリー16 東山区三条通白川橋西入上ル 751-9238		おおしま たくろう 展 「ラジオ・フレンドリー・ユーモラス・スタッター」 （月曜休廊）																岡留 優 個展「ポーズ pose/pause」 （月曜休廊）														
(貸)(企) ギャラリーSpace妙 左京区松ヶ崎堀町1-1 090-6605-0656																					□覚（しかく）反応 実験展「プカプカ」											
(企) ギャラリー創 中京区河原町御池上ル 251-0522		日本画・洋画・古書画常設展																														
(企) ギャラリー鉄齋堂 東山区新門前東山西 531-6164		常設展													第33回書画まつり （会期中無休）										常設展							
(貸)(企) ギャラリー富小路 下京区富小路綾小路下ル 090-7095-0576				volga volga 2026-2027 autumn/winter Clothing POP UP STORE																												
(企) ギャラリーなかむら 中京区姉小路河原町東 231-6632								Introspection（彫刻グループ展） （月曜休廊）																								
(貸)(企) gallery 春と修羅 中京区夷川通寺町東入 070-9018-7490		貸ギャラリー受付中																														

【他所で見たい展覧会】

「開館30周年記念、ジョルジュ・ルオー」展：９月19日(金)～12月６日(日)　アサヒグループ大山崎山荘美術館（乙訓郡大山崎町銭原5-3　☎075-957-3123）
「愛のカタチー幻の春画《稚児草子》」展：９月19日(土)～2027年１月17日(月)　福田美術館（京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町3-16　☎075-863-0606）
「特別展 良寛さんーその人と禅ー」展：９月12日(土)～11月８日(日)　細見美術館（京都市左京区岡崎最勝寺町6-3　☎075-752-5555）
「刷る、捺す、写す、文字の諸相」展：10月10日(土)～11月28日（土）　大谷大学博物館（京都市北区小山上総町　☎075-411-8483）
「NHK日曜美術館50年」展：10月10日(土)～12月20日(日)　大阪中之島美術館（大阪市北区中之島4-3-1　☎06-6479-0550）
「特別展「笹本晃 ラボラトリー」：７月19日(土)～11月３日(火･祝)　国立国際美術館（大阪市北区中之島4-2-55　☎06-6447-4680）
「躍動する明代の書ー台北・何創時コレクションの至宝」展：10月９日(土)～12月20日(日)　大阪市立美術館（大阪市天王寺区茶臼山町1-82　☎06-6771-4874）
「魚の画家・大野麥風展」：10月31日(土)～12月６日(日)　西宮市大谷記念美術館（西宮市中浜町4-38　☎0798-33-0164）
「浮世絵の風景画を楽しむ 広重+北斎」展：10月22日(土)～2027年１月17日(日)　芦屋市立美術博物館（芦屋市伊勢町12-25　☎0797-38-5432）
「松方幸次郎×山村徳太郎、蒐集のパッション」展：10月10日(土)～12月27日(日)　兵庫県立美術館（神戸市中央区脇浜海岸線通1-1-1　☎078-262-1011）
「生誕120年・三岸節子展」：８月29日(土)～11月８日(日)　神戸市立小磯記念美術館（神戸市東灘区向洋町中5-7　☎078-857-5880）
「時代を超えて～日本画のゆくえ」展：９月19日(土)～11月15日(日)　奈良県立美術館（奈良市登大路町10-6　☎0742-23-3968）
「丸木スマ展 73歳からのアーテイスト」展：９月11日(金)～11月23日(月･祝)　滋賀県立美術館（大津市瀬田南大萱町1740-1　☎077-543-2111）
「ルーシー・リー展ー東西をつなぐ優美のうつわ」展：９月26日(土)～12月13日(日)　三重県立美術館（三重県津市大谷町11　☎059-227-2100）
「伝統に息づく革新・榊原始更」展：10月17日(土)～11月29日(日)　笠岡市竹喬美術館（岡山県笠岡市六番町1-17　☎0865-63-3967）
「浮世絵の風景画を楽しむ、広重＋北斎」展：10月22日(木)～2027年１月17日(日)　芦屋市立美術博物館（芦屋市伊勢町12-25　☎0797-38-5432）

会場	日曜	1 日	2 月	3 火	4 水	5 木	6 金	7 土	8 日	9 月	10 火	11 水	12 木	13 金	14 土	15 日	16 月	17 火	18 水	19 木	20 金	21 土	22 日	23 月	24 火	25 水	26 木	27 金	28 土	29 日	30 月	12/1 火
(企) ギャラリー白梅園 北区北野上白梅町63 461-0427		白崎信子ガラス作品常設展																														
(貸)(企) ギャラリーヒルゲート 中京区寺町三条上ル 231-3702	1F	京都大学 芦澤通信設計教室 ～瓜生山学舎開設記念～ 25人の設計		第13回 新制作関西絵画部 会員展							石股 昭 作品展 －土の声－ （創画会会員）（日本画）							赤松玉女 個展 きざしのふくらみ（油彩 他）						一居孝明 展 Gold Story Final Chapter （新制作協会会員） （油彩・アクリル）							
	2F										たくま たえこ展							増岡詩乃 個展 浮世の枠（日本画・版画）													
	奥庭空間	外礒秀紹 立体展 （※月曜休廊、日曜17時まで）																														→12/27
(企) ギャラリー美楽堂 東山区神宮道三条上ル 761-9710		日本画常設展（月曜休廊）																														
(貸)(企) ギャラリーマロニエ 河原町四条上ル東側 221-0117	3F	亀谷 彩（漆）									川崎千尋（日本画）							高見晴恵													
	4F			山本あずみ（日本画）							山岡樹里（型染）							コンテンポラリーアート メダル（立体作品） （月曜休廊）													
	5F	山本雄教「ウロ」日本画展（月曜休廊）																							水谷 豊（映像）						
(貸)(企) ギャラリー八坂茶閑 東山区八坂通り小松町565 080-1155-0710																							大村裕子・美玲 展 書画の風景・秋韻							
(企)(貸) ギャラリー唯 左京区岡崎神宮道東側 752-0348		装展		芥川 宏 陶磁展2026 ～海は私のもの～							髙木唯可 水彩画展							古谷緋龍作品展							西村明子展 KNIT & FELT						
(企)(貸) ギャラリー龍馬 河原町三条下ル東入 211-7700		「坂本龍馬と酢屋」常設展																														
(企) ギャルリー宮脇 中京区寺町二条上ル 231-2321		鴻池朋子 メディシン・インフラ（現代美術） 1：00PM～7：00PM（水曜休廊）																														
(企)(貸) ギャルリー百音（もね） 左京区岡崎神宮道東側 708-2138		内外美術品・小物の常設展示・即売																														
(貸)(企) 京都ギャラリー 中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435		貸画廊受付中																														
(企) 京都市芸大ギャラリー@KCUA 下京区下之町57-1 市立芸術大学C棟1階 585-2010		KYOTO EXPERIMENT 2026 展示（月曜休館） 遠藤 薫「二十二世紀の睡眠法」 ミトゥ・セン「Unwritten Intimacy－暗黙の親密さ」																														
(企) 京都市立芸術大学資料館 下京区下之町57-1 市立芸術大学C棟1階 585-2010		京都市立芸術大学美術調査隊ニューギニアに行く 11/1(日)～11/3(水) 14：00～15：00連続講座 11/6(金) 12：15～12：45ギャラリートーク																														
(企) 京都芸術センター 中京区室町蛸薬師下ル 213-1000		Focus #7 田中功起による展覧会 『時間がない（ときに眠ること）』																														→1/11
(企) 京都市学校歴史博物館 下京区御幸町通仏光寺下ル 344-1305		京のモダンな学校建築－遺された写真と校舎を飾る美術－ 休館日：毎週水曜日（祝日の場合は翌平日）																														→12/20

会場	日曜	1 日	2 月	3 火	4 水	5 木	6 金	7 土	8 日	9 月	10 火	11 水	12 木	13 金	14 土	15 日	16 月	17 火	18 水	19 木	20 金	21 土	22 日	23 月	24 火	25 水	26 木	27 金	28 土	29 日	30 月	12/1 火
(貸)(企) 京都写真美術館 東山区神宮道三条上ル 746-2931	1F「月」	清永安雄「天花」（月曜休廊）																														→12/27
	2F「花」	JRP京都支部展		かなまる。個展「いま、ここから。」（月曜休廊）														ヨウコ・グロゴウスキー 写真展							杉浦正和 写真展						
(企) 京都陶磁器会館 東山区東大路五条上ル 541-1102	1F	京焼作品の常設展（木曜休館）																														
	2F	わん・碗・ONE展（木曜休館）																色絵組合展（木曜休館）											寛永行幸四百年記念展			→12/9
(貸)(企) 京都万華鏡ミュージアムアートスペース 中京区姉小路東洞院東入 254-7902		ワタナベミチ 写真講座 グループ展																万華鏡であじわう宇宙の輝き展														→3/31
(貸)(企) 堺町画廊 中京区堺町御池下ル 213-3636		橋本明子 日本画展		鎌田 開 個展 （洋）							作者都合により 予定変更							與倉 玲 個展							伊藤五美 陶展						箱崎竜平	→12/6
(企) 大雅堂 東大路通祇園上ル 541-7388					嚆矢祭－其之百四十三－ 青木惠展「汀」（無休）																									eggo0102 彡山 祐子展（無休） 葡萄みたいな優しさで			→12/5
(企) 玉山名史刀 東山区三条通神宮道西入 708-8210		常設展／美術刀剣・刀装具・兜・鎧など武具全般																														
(企) 梅軒画廊 中京区烏丸四条上ル 221-3510		日本画・洋画 常設展 （日祝休廊）																														
(企)(貸) ビニールテープ（旧後素堂） 中京区新町丸太町下ル 231-0938		画廊企画の常設展																														
(企) 星野画廊 東山区神宮道三条上ル 771-3670		明治・大正・昭和名作発掘品展 （日・月曜休廊）																画家たちより与えられた永遠のいのち 「静物画」（毎月曜と11/22以外の日曜休廊）													→12/19

〔京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中〕１年間¥2,000円です。毎月末にお手許に届けられます。申込みは星野画廊（☎771－3670）まで振込用紙をご請求ください。
〖短信〗京都画廊連合会ニュースの展覧会紹介記事で掲載している作品の画像は、当連合会のホームページ（http://www.kyoto-art.net/）では、すべてカラー図版として掲載しています。どうぞお楽しみください。

発行：京都画廊連合会　京都市中京区高倉三条上ル　京都府京都文化博物館内（☎222－0895）http://www.kyoto-art.net/